

委託費支出明細書

1. 委託費の名称	平成21年度基準認証研究開発委託費（国際標準共同研究開発事業：バイオメトリクス（顔画像品質等）評価技術に関する標準化）（平成21・04・01財産第15号）	
2. 事業の目的及び内容		
(1) 目的	ISO/IEC JTC1/SC37等への国際提案を目指す	
(2) 具体的な内容	1) 顔画像の品質評価に関する標準規格案の検討 2) バイオメトリクスの図記号（ピクトグラム等）の標準化	
3. 委託先の公益法人の名称	財団法人ニューメディア開発協会	
4. 委託費支出実績額	7,949 千円(A)	
5. 委託費における管理費		
(1) 人件費	3,470 千円	
(2) 一般管理費	470 千円	
(3) その他の管理費		
	内 容	金 額
		千円
		千円
	合 計	千円
	合 計	3,940 千円
6. 外部への支出		
(1) 外部に再委託されているものに関する支出		
	支 出 内 容	支 出 先
	金 額	
	生体認証図記号Webアンケート調査	株式会社イード
		2,520 千円
		千円
		千円
		千円
	合 計	2,520 千円(B)
(2) (1)以外の支出		
	支 出 内 容	支 出 先
	金 額	
	資料（NISTIR 7403）の英文和訳	イデアコラボレーションズ株式会社
		159 千円
	顔認証評価データとりまとめ	東京工業大学（中野和也氏、竹田 賢史氏）
		103 千円
		千円
		千円
	合 計	262 千円
7. その他		
	内 容	金 額
		千円
		千円
	合 計	千円
8. 再委託の割合	31.7 % (B/A)	

(様式第 1 1)

委託費支出明細書

1. 委託費の名称	平成 2 1 年度地域イノベーション創出研究開発事業 (多機能小型計量魚探の開発と総合的沿岸漁業支援環境の構築)	
2. 事業の目的及び内容		
(1) 目的	安価かつ小型高性能な計量魚探の開発の要素技術の研究開発の成果を活かし、魚種・底質判別機能に加え、潮流機能組込みの実現及び潮流情報等の含んだ総合的沿岸漁業支援サービスのための研究開発を目的とする。	
(2) 具体的な内容	潮流計測機能を持った高性能・低価格な小型計量魚探を実現する為に、「小型化・高機能化のためのプロセッサ開発」、「小型送受信部の開発」、「潮流計測と計量魚探用送受波器開発」、「海底地質判別、魚種判別エンベデッドソフト開発」について研究開発を行う。また、ASPサービスによる漁業支援サービスを実現する為に、「潮流マップ生成プログラム開発」、「損益マップ生成プログラム開発」、「操業支援システムの開発」について研究開発を行う。	
3. 委託先の公益法人の名称	財団法人ニューメディア開発協会	
4. 委託費支出実績額	3 2, 7 3 0 千円(A)	
5. 委託費における管理費		
(1) 人件費	5, 0 2 2 千円	
(2) 一般管理費	1, 1 5 1 千円	
(3) その他の管理費		
	内 容	金 額
	間接経費	7 1 0 千円
		千円
	合 計	7 1 0 千円
	合 計	6, 8 8 3 千円
6. 外部への支出		
(1) 外部に再委託されているものに関する支出		
	支出内容	支出先
	研究開発再委託	(株)ソニック
	研究開発再委託	(株)環境シミュレーション 研究所
	研究開発再委託	公立はこだて未来大学
	研究開発再委託	(株)東和電機製作所
	研究開発再委託	東京農業大学
	研究開発再委託	北海道大学
	合 計	1 5, 4 1 9 千円(B)
(2) (1) 以外の支出		
	支出内容	支 出 先
		金 額
		千円
		千円
		千円

		千円
	合 計	千円
7. その他		
	内 容	金 額
	プラント・機械装置等開発費	0千円
	その他経費	10,429千円
	合 計	10,429千円
8. 再委託の割合		47.1%(B/A)

(様式第 1 1)

委託費支出明細書

1. 委託費の名称	平成 2 1 年度 I T とサービスの融合による新市場創出促進事業 (異種測位技術間における共通処理基盤構築事業)		
2. 事業の目的及び内容			
(1) 目的	情報技術を上手に、かつ効率的に使いこなしていくことによる新たなサービス提供の実証を行い、新たなサービスイノベーションを創出するとともに、誰もが豊かで効率の高い社会生活を送る仕組みをつくり出していくことを目的とする。		
(2) 具体的な内容	屋外・屋内での地理空間情報サービスをシームレスにつなぐための位置情報の連携方法についての研究開発を行う。 具体的には、複数種類の位置情報を処理できる共通処理基盤の整備及び屋内空間における位置測位としての利用が想定される無線 LAN 測位、GPS 測位、IMES 測位の技術について、無線 LAN 測位—GPS 測位連携及び IMES 測位—GPS 測位連携によるサービス実証を行なう。		
3. 委託先の公益法人の名称	財団法人ニューメディア開発協会		
4. 委託費支出実績額	99,568 千円(A)		
5. 委託費における管理費			
(1) 人件費	23,091 千円		
(2) 一般管理費	2,306 千円		
(3) その他の管理費			
	内 容	金 額	
		千円	
		千円	
	合 計	千円	
	合 計	25,397 千円	
6. 外部への支出			
(1) 外部に再委託されているものに関する支出			
	支出内容	支出先	金 額
	屋内 GPS—GPS 測位におけるサービスモデル実証実験	株式会社日立製作所	24,809 千円
	無線 LAN—GPS 測位におけるサービスモデル実証実験	クウジット株式会社	10,646 千円

		千円
		千円
合 計		35,455千円(B)
(2)(1)以外の支出		
支出内容	支出先	金 額
屋内地図データ作成	株式会社ゼンリン	9,345千円
無線LAN設置・撤去、電源工事	三菱地所ビルマネジメント株式会社	1,466千円
		千円
		千円
合 計		10,811千円
7.その他		
内 容		金 額
		千円
		千円
合 計		千円
8.再委託の割合		35.6%(B/A)

(様式第 1 1)

委託費支出明細書

1. 委託費の名称	平成21年度 ITとサービスの融合による新市場創出促進事業 (デジタル市民生活プロジェクト実証事業)		
2. 事業の目的及び内容			
(1) 目的	サービス基盤の整備により、電子行政手続き及び民間分野でのインターネットサービスの普及、拡大がより期待される。また、厳格さ(安全性)を求める行政サービスと利便性を求める民間サービスとの相反するサービスが、安全性と利便性を兼ね備えたサービス基盤を利用することで連携可能となる。		
(2) 具体的な内容	認証方式および認証手段の多様化の実現に向け、官民連携モデルにおける段階的、階層的(多要素認証)認証および連携方式に基づくサービス指向型のサービス基盤を開発し、官民それぞれのサービスが求めるセキュリティレベルに応じた柔軟な認証連携及びサービス連携を実現することで国民本位のサービス基盤の実証評価を行う。		
3. 委託先の公益法人の名称	財団法人 ニューメディア開発協会		
4. 委託費支出実績額	92,925千円(A)		
5. 委託費における管理費			
(1) 人件費	11,285千円		
(2) 一般管理費	1,128千円		
(3) その他の管理費			
	内 容	金 額	
		千円	
		千円	
	合 計	千円	
	合 計	12,413千円	
6. 外部への支出			
(1) 外部に再委託されているものに関する支出			
	支出内容	支出先	金 額
	実証システム開発、評価作業 検討委員会資料作成支援、報告書作成	株式会社NTTデータ	33,600千円
			千円
			千円
			千円
	合 計		33,600千円(B)
(2) (1)以外の支出			
	支出内容	支出先	金 額
	事業費		46,912千円
			千円
			千円
			千円
	合 計		46,912千円
7. その他			

内 容	金 額
	千円
-----	-----
	千円
合 計	千円
8.再委託の割合	36.2%(B/A)